

# 農業市場学研究室案内 2017年後期

2017/11/01

## 1 教員の講義担当

	氏名	講義名	対象学年
教授	野見山敏雄	生物生産学原論(分担) 農業市場学(分担) 現代農業論(分担) 食農マケテイング論	1年(前期) 3年(前期) 3年(後期) 修士1年(前期)
助教	観山恵理子	農業経営学調査実習(分担) 農村社会学(分担) 食料システム経済学(分担) 現代農業論(分担) 食料関連産業特論(分担)	3年(前期) 3年(後期) 2年(後期) 3年(後期) 修士1年(前期)

## 2 教員および院生・学生の研究テーマ

教授	野見山敏雄	1,産地の市場対応と産地形成 2,産直流通の展開課題	
助教	観山恵理子	1,青果物の流通における価格形成 2,災害と地域農業の復興	
修士課程 2年生	其力格尔 廣部 渉 彭 鏡儒	有機農産物認証制度の日中比較 国産主食用米における価格帯別需給不均衡に関する考察 中国におけるCSAに関する研究	
1年生	細川 貴央 塩田 航大 秀仁 娜 土居 芳晃 松島 耕太	日本産柿の輸出に関する考察 地産地消に関する研究 日本における青果物物流に関する研究 日本酒の生産と流通に関する研究 中山間地域の農産物流通に関する研究	
4年生	小野田 奈生 岸 誠人 豊倉 幹人	新規就農者の経営に関する研究 農産物直売所の存立条件 日本における肥料の流通と利用について	
SS&SV 留学生	王 穎穎 李 楠薇	雲南民族大学 2017年10月3日～11月9日 雲南民族大学 2017年10月3日～11月9日	
3年生	河野 葵		

## 3 学部卒業生および大学院修了生の進路 (末尾の数字は卒業・修了年度)

学部卒業生	大学院修士課程修了生
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学大学院農学府MS専攻-17, 16, 15, 13×2</li> <li>・東京大大学院農学生命科学研究科-17</li> <li>・(株)NTTコムウェア-17</li> <li>・(独)勤労者退職金共済機構-16</li> <li>・日本コロンビアシステム(株)-16</li> <li>・(株)やまびこ-15</li> <li>・住商フーズ(株)-15</li> <li>・草津ナリゾートホテル-15</li> <li>・経済産業省-14</li> <li>・三井化学アグロ(株)-14</li> <li>・日本貿易振興機構(JETRO)-12</li> <li>・農林水産省-09</li> <li>・赤城乳業(株)-09</li> <li>・中国留学(中国人民大学)-08</li> <li>・(株)味の素-08</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JA全農三重県本部-17</li> <li>・(株)トランスコスモス-17</li> <li>・(株)ロピア-17</li> <li>・東京都庁(行政)-16</li> <li>・日本甜菜製糖(株)-16</li> <li>・エスビー食品(株)-15</li> <li>・アリアケジャパン(株)-15</li> <li>・(株)イーサポートリンク-15</li> <li>・(株)システムエグゼ-15</li> <li>・(株)吉野家ホールディングス-15</li> <li>・本学大学院連合農学研究科-14, 09, 03, 98, 97</li> <li>・日本生活協同組合連合会-14</li> <li>・(株)ロイヤリティマーケティング-14</li> <li>・(株)コスモネット-13</li> <li>・(株)グレイス-12</li> </ul>

## 4 最近の卒論及び修論のテーマ(・=卒論,◇=修論)

- ・狭山茶のブランド・マネジメントの課題とその克服に向けた考察-16
- ・新規用途米粉をめぐる現状と普及の意義-16
- ・20世紀から21世紀初頭における清酒製造業者の企業構造の変化に関する研究-16
- ・都市近郊農村における移住・定住推進策の検討-千葉県いすみ市を事例に--15
- ・行政との協働によるフードバンク活動について-NPOフードバンク山梨を事例にして--15
- ・米価低迷下における農協産直の現状および課題-JA庄内みどりと生活クラブ生協連合会--15
- ・製粉企業による国内産小麦使用拡大に向けての課題-15
- ・地産地消の学校給食における地場農産物供給コーディネータの役割と課題-14
- ・薪の生産・販売動向と今後の展望-14
- ・食品安全における食品防衛の必要性-14
- ・非農家出身者の新規就農における農業法人の役割について-13
- ◇組合員の主体性からみる生協産直の今後の展望-つながり作りに取り組む2生協の事例から--16
- ◇飼料用米給与豚肉の商品的性格の検討-16
- ◇系統農協組織を介した地域内連携と大豆産地の現状-15
- ◇新規就農者の現状と定着に向けた課題-千葉県を事例に--15
- ◇業務用キャベツにおける契約取引の実態と持続的取引に向けての課題-15
- ◇日本産水産物の輸出に関する研究-15
- ◇CSAの持続可能性に関する研究-15
- ◇国内産小麦における需給ミスマッチの現状と課題-14
- ◇地方自治体主導による家庭系生ごみリサイクル事業の特徴とごみ処理体系の解明-14
- ◇農産物直売所における食品の安全・安心性の確保に関する研究-14